

(別 紙)

1. 「アセアン研修（水力発電所の運用・管理）」主要スケジュール

11月10日（火） 開講式・オリエンテーション（本店：仙台市）  
研修生プレゼンテーション

11月11日（水） 講義（本店：仙台市）  
・中央給電指令所の概要について  
・東北電力の概要について  
・海外事業の取り組みについて

11月12日（木） 講義（本店：仙台市）  
・日本の気象・河川・エネルギーの特徴について  
・東北電力の水力発電設備について

11月13日（金） 講義（本店：仙台市）  
・日本の水力発電における法体系と技術基準について  
・水力発電所の保守・管理について

11月16日（月） 講義（会津技術センター：会津若松市）  
・会津管内発電所の概要について  
・会津の水力発電所の運用について

11月17日（火） 講義（会津若松支社：会津若松市）  
・会津管内ダムの管理と運用について  
設備見学（第二沼沢発電所，上田発電所：福島県金山町）

11月18日（水） 設備見学（阿賀野川ダム管理所，第二上野尻発電所  
：福島県西会津町）

11月19日（木） 総括質疑応答（本店：仙台市）

## 2. 「アセアン研修」への当社の協力実績

### ( 1 ) 研修生の受け入れ

平成 3 年度 : 5 名 ( マレーシア : 営業所業務、火力発電 )  
平成 6 年度 : 5 名 ( フィリピン : 系統運用・給電 )  
平成 8 年度 : 5 名 ( インドネシア : 情報システム )  
平成 11 年度 : 4 名 ( タイ : 流通設備の損失低減 )  
5 名 ( ベトナム : 火力発電における原油生焚き技術 )  
〔他電力会社と共同で受け入れ〕  
平成 15 年度 : 5 名 ( ベトナム : 石炭火力発電所運転保守技術 )  
平成 17 年度 : 6 名 ( インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ  
: 火力発電所の運転と保守 )  
4 名 ( ミャンマー : 水力発電プロジェクトの地点調査と設計 )  
( ) 内は研修参加者の出身国と研修テーマ  
累計 39 名 ( 平成 20 年度まで )

### ( 2 ) 専門家の派遣〔他電力会社と共同で派遣〕

平成 5 年度 : 1 名 ( インドネシア : 火力発電所の効率改善、人材育成、  
加圧流動床 )  
平成 6 年度 : 2 名 ( タイ : 供給信頼度向上 )  
平成 7 年度 : 2 名 ( フィリピン : ディーゼル発電所の運転・保守 )  
平成 8 年度 : 2 名 ( フィリピン : 系統運用 )  
平成 9 年度 : 2 名 ( インドネシア : 情報システム )  
平成 10 年度 : 2 名 ( タイ : 地中送配電線 )  
1 名 ( ベトナム : 火力発電所における原油焚き技術 )  
平成 11 年度 : 2 名 ( タイ : 流通設備の損失低減 )  
平成 12 年度 : 1 名 ( マレーシア : 配電損失の低減 )  
平成 13 年度 : 2 名 ( マレーシア : 火力発電所の効率的運用 )  
平成 14 年度 : 2 名 ( ベトナム : 石炭火力発電所の運転保守技術 )  
平成 15 年度 : 2 名 ( インドネシア : 電力供給の信頼度向上対策 )  
平成 16 年度 : 2 名 ( フィリピン : 電気設備の経済的運用・保守 )  
平成 17 年度 : 2 名 ( タイ : ディマンドサイドマネージメント、  
顧客サービスと電力流通設備の保守 )  
1 名 ( ミャンマー : 水力発電プロジェクトに係わる調査・設計 )  
平成 18 年度 : 2 名 ( フィリピン : 電力設備の効率的な保守・管理 )  
平成 19 年度 : 2 名 ( ベトナム : 電力自由化と財務管理 )  
平成 20 年度 : 1 名 ( ミャンマー : ダム構造解析 )  
( ) 内は専門家の派遣国と派遣テーマ  
累計 31 名 ( 平成 20 年度まで )

以 上